



運動会、がんばりました。

校長 中村祐佳子

10月1日(土)は、とても良い天候のもと福島小学校秋季運動会を開催することができました。子どもたちはたくさん練習を重ね、本番は、自分の演技を一所懸命がんばることはもちろん、友達への応援もしっかりできました。特に6年生は、最高学年として委員会の仕事をがんばり、25人が力を合わせて運動会を盛り上げ成功に導いてくれました。

子どもたちは一人一人がめあてをもち力を合わせてがんばる、とても「かっこいい」姿を見せてくれました。入場者も保護者一家庭2名までのご観覧にさせていただきましたが、おうちでビデオや写真を見ながらたくさんほめてもらった子もいたようです。学級で、委員会で、力を合わせて取り組んだ運動会の経験を生かして、これからもがんばってほしいと思います。たくさん応援ありがとうございました。

～6年生の作文より～

10月1日小学校最後の運動会がありました。～中略～次にダンスをしました。おどった曲は3曲で「ジャンボリミッキー」「バッキバキ体そう」「ソーラン節」をしました。

「ジャンボリミッキー」は今ディズニーであるダンスで、とても明るい感じの曲で楽しかったです。「バッキバキ体そう」は、関ジャニの曲でかっこいい感じで、ラジオ体操をイメージしておもしろかったです。「ソーラン節」は、漁をイメージした曲で、最初やったとき足がすごい筋肉つうになりました。漁もこんな感じでしたのかなあと思いました。

今年は組体操ができなくて残念だったけれど、みんなで協力していいものを作るのはとてもいいと思いました。

今年もコロナで色々大変だったけれど、先生がエキシビジョンマッチを考えてくれたり、他の先生方も協力してくれたりしたからとてもいい運動会でした。最後の運動会、いい思い出になったと思いました。来年からは体育祭で色々変わるけど、みんなで協力しがんばりたいと思います。

かかしコンテスト 小学生の部 銅賞受賞おめでとう!

4年生が総合の時間に取り組み、「かかしコンテスト2022」に出品した「千と千尋の神隠し」に登場する「カオナシ」の作品が、小学生の部で銅賞に選ばれました。学級で話し合い、「みんながわかるもの」「おもしろいもの」「こわがってくれそうなもの」で決めたそうです。

11月17日(木)～29日(火) 和歌山城ホールに展示されます。



研究授業、がんばりました!

9月14日(水)は、3年生の研究授業の日でした。研究授業とは、どの学年にもあり、学校のほかの先生が授業に来てくれ、子供たちの学習やがんばりを見てくれる授業の事です。私たちも授業の内容を精査し、子供たちにとっての良い授業を考えます。今回は『あまりのあるわり算』の学習でした。

授業当日、子供たちはドキドキしているようでした。やっぱり違う先生が見に来るとなると、授業参観のような緊張感があるのでしょうか。いつも通り授業に集中できるかなと心配していましたが、そんな心配をよそにいつも通りがんばってくれていました。ノートに式や図をかき、友達と話し合いをし、たくさん発表してくれました。また、子供たちからは、「あまりの3を何とかしないといけない。」や「図で見ると、(指さしながら)ここの3人が座るイスがいる。」など、光る言葉をたくさん聞くことができました。授業の後に、先生たちで話し合いをします。話し合いの中では「どの子も図がきちんとかけていた。」や「話し合いが始まった時、ササッと動いて話をしに行っていた。」など、たくさんほめてくれていました。普段の授業で真剣に取り組み、積み重ねてきた結果かなと思います。

学校では、どの学年でも、今の学習内容はもちろん、授業に臨む姿勢や友達と関わる経験なども、たくさん積み上げて成長していきます。これからも普段の授業を大切に、少しずつ成長してくれることを願って、取り組んでいきたいです。

(3年生)



話し合い・学びあい

はいっ!